

郡神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社の御祭神は郷社昇格申請書によると大吉備津彦命である。従一位郡大明神御来歴書（旧社家武村家文書・岡山県博物館保管）に、16代応神天皇の御孫産火尊之霊神とある。仁徳天皇の御代に当国下向の時、当郷小殿邑に家臣丹治高雄親貞、多田守重両臣御側を離れず慕い奉る、とあり、御尊寿66才にて小殿邑にて崩御され、親貞都に通報した。帝は備中一宮と成し給い、一郡の大社従一位郡大明神と崇むべく宣せられ、水田、中津井、皆部3ヶ庄の小殿山の峯に御廟を営み、2月17日、11月17日（履中天皇の御代、癸卯2月と記述がある）に祭祀を執行した。多田、丹治両氏が代々奉仕した。親貞の末孫親清も之を守った。

久しく社頭、神事自然と疎略になり、天正年中、毛利輝元公より水田郷に知行を下され、宮殿、楼閣再興、神事祭礼、社役人、神職の事柄相定められたと平田佐渡守親重の書面が慶長8年2月に記述されている。

以上の御来歴書の如く、由緒は誠に尊く、爾来本殿の葺替等度々行われているが、神社に現存する棟札は天正14年のものを含め13枚で現社殿となっている。

現社殿は慶応元年着工、3年に完成し、宮大工は勝山庄、三谷栄治郎父子が3年に亘り、1本のケカキ（株跡現存・高梁市中央町）から丹誠込めて造営されたものであり、殊に本殿廊下十二支の彫刻、四隅に突出している象鼻（鎌倉時代のものか）は参拝者の関心の的である。

現在は家内安全、交通安全、五穀豊穰、疫病退散の守護神として崇敬が篤い。7月16日夏越祭前夜祭に行われる火祭りには近隣より多数の参拝がある。



前の写真へ次

基本情報

神社コード 11045

神社名 郡神社（コオリジンジャ）

通称名 お郡さん

旧社格 郷社

鎮座地 〒716-1411 真庭市上水田399

電話番号 0866-52-3100

FAX番号

駐車場 有 40台

御祭神 大吉備都彦命, 伊邪本別命

御神徳 家内安全，延命長寿，疫病除け

主な祭典 10月第4日曜日：例祭
7月16日：夏祭

宮司宅電話 0866-52-2146

URL

e-mail

特記事項

氏子地域 真庭市（上水田安末、上水田井尾奥、上水田井尾下、上水田井尾上、上水田宮高、上水田畦花、上水田荒木、上水田寺平、上水田小松、上水田小殿、上水田西谷、上水田赤茂下、上水田赤茂上、上水田川崎、上水田谷尻、上水田長政下、上水田長政上、上水田能宮、上水田畑ケ中下、上水田畑ケ中上、上水田又丸、上水田立）

交通アクセス

中国自動車道北房ICから西へ約2km

神事一覧

社日	祭礼日時：	文化財指定：無	神事詳細
虫送祭	祭礼日時：	文化財指定：無	神事詳細
神楽	祭礼日時：	文化財指定：無	神事詳細
神輿行事	祭礼日時：10月第四日曜10時	文化財指定：無	神事詳細

[検索画面に戻る](#)

